

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和4年度 第1回 佐渡市建造物保存活用に関する専門家会議
開催日時	令和4年10月14日(金) 13時30分開会 16時30分閉会
場所	日本教育会館 703会議室
議題	(1) 協議事項 1) 大立地区法面の安定性に関する検討と対策について 2) 高任粗砕場地盤観測結果と今後のモニタリング計画について (2) その他 1) 令和5年度の実施予定事業について
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	議題(1)の2)及び(2)を公開とし、(1)の1)は非公開とする(佐渡市情報公開条例第7条に定める公開しない情報について質疑及び意見聴取を行うため)
出席者	参加者 有識者 6名 オブザーバー 3名 文化庁文化資源活用課 主任文化財調査官 北河 大次郎 文化庁文化財第二課 研修生 須藤 洋行 新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室 室長 澤田 敦  事務局 2名 観光振興部世界遺産推進課 課長補佐 宇佐美 亮 世界遺産保存係 文化財保護技師 田井 沙保里  事業受託者 3名  計 14名
会議資料	—
傍聴人の数	1人
備考	

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
宇佐美課長補佐	1 開会あいさつ
田井技師 事業受託者	2 意見聴取及び報告事項 (1) 協議事項 1) 大立地区法面の安定性に関する検討結果及び対策について事務局より説明を行う。 ・確認された不安定な転石・浮石について ・不安定な転石等が持つエネルギー量をふまえた、今後の落石対策工事の設計方針について
有識者	○質疑（概要） ・特に重要文化財（建造物）と干渉する箇所について、詳細な設計内容や維持管理方法については、今後の専門家会議で議論を行う計画か。また、モニタリング計画を検討する必要がある。 ・施工に際しては、景観に配慮した工法を調査すること。
田井技師 事業受託者	(回答) 会議運営計画については、お見込みの通り。ご指摘については、今後の計画に生かす。
田井技師 事業受託者	2) 高任粗砕場地盤観測結果と今後のモニタリング計画について事務局より説明を行う。 ・観測期間内に地すべりは確認されなかったことについて ・今後の地盤観測（モニタリング）計画について
有識者	○質疑（概要） ・地盤観測は、いつまで継続する必要があるか。
事業受託者	(回答) 少なくとも、高任地区石垣の補修により地山を安定させるまでは継続する必要がある。

田井技師	(2) その他 1) 令和5年度の実施予定事業について事務局より説明を行う。 ・法面崩落対策工事(1期) ・大立堅坑捲揚機室内の岩盤の安定性に関する調査・検討
有識者	○質疑・意見聴取(概要) ・大立堅坑捲揚機室の岩盤の安定性に関する調査は、今後の活用計画にも影響を及ぼすため、綿密に実施すること。
田井技師	4 閉会